



力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、依然として、新型コロナウイルス感染の終息が見通せず、不安な日々が続いておりますが、一日も早く平常の生活を取り戻したいものです。
本年も、皆様には「新しい生活様式」を実践していただき、利用者相互の交流を通し、三花地区が住みよい地域となるよう努めてまいります。
引き続き、三花地区の皆様には公民館の運営に関し、ご支援賜りますようお願い申し上げます。
本年も皆様、健康で素晴らしい一年となります様、ご祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。



三花公民館 館長 樋口 虎喜
新年あけましておめでとうございます。
三花地区の皆様におかれましては、ご家族様お揃いで、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素は、公民館の運営に対し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

三花公民館運営委員会 会長 諫山 和男
昨年1月に新しい公民館が三花地区で一番人口の多い、清水町(三和小学校)校付近に出来、今までは少し違った公民館活動が出来たのではないかと期待しておりました。しかし、予想だになかった新型コロナウイルスが猛威をふるい、感染者が増加し、一向に収まる状況になっていません。昨年一年の世相を表す漢字に「密」が選ばれ、新語・流行語大賞も「3密」でした。当然、公民館活動も3密を避け、制約を受けることになりました。このような中で、大きな流れとして、社会はデジタル化の方向に向かっており、いろいろなことが変わっていき、高齢者にはななく住みにくい世の中になるような感じがします。
今年、新型コロナウイルス感染が収まり、距離を気にせず人と触れ合えるようになってほしいです。そして、また皆様と会える日を公民館でお待ちしております。



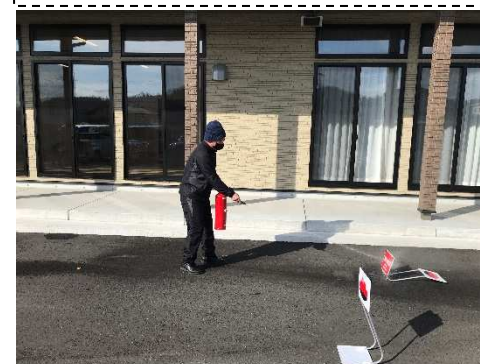
あけましておめでとーいございます



逃げ遅れた人がいないか確認



初めて消火器触りました。



最後までしっかりと消火！



なかなか掃除できない場所を！



普段使っている場所をきれいに



隅々までバッチリキレイ！

大掃除と消防訓練！
12月17日、三花公民館を利用している自主学習教室の方々に参加してもらい、大掃除を行いました。普段なかなか掃除ができない窓ガラスや網戸などを中心に、一生懸命掃除をしていただきました。まだまだ新しい公民館ですが、みなさんのおかげで汚れをしっかりと落としていただき、綺麗になりました。

また、公民館の大掃除の後に消防訓練を行いました。公民館を利用する自主学習教室は、普段職員のいない時間帯にも公民館を利用することから、消火器の利用方法も知っていただく必要があります。初めて消火器を触ったという方もおり、真剣に、消火器の使用方法を覚えていただきました。特に空気の乾燥する今の時期は、火の元、火の取り扱いにはご注意ください！

お知らせ

日田市成人式 令和3年1月10日(日) 延期(期日未定)
日田市消防団出初式 令和3年1月17日(日) 中止

新型コロナウイルスの感染予防 自分に出来ることをしっかりと確認し、実行しましょう！

公民館自主学習教室

【午前の部】

- ・三花にこにこステップの会(第2・4火曜)
- ・料理教室(第2木曜)
- ・歌声サロン【新規】(第2月曜)
- ・ヨガ教室【新規】(水曜・月4回)

【午後の部】

- ・大正琴教室(第2・4月曜)
- ・囲碁愛好会(毎週火曜)
- ・絵手紙教室(第3火曜)
- ・シルバークラーク教室(第2・4水曜)

【夜の部】

- ・ひよっこ踊り(第1・3月曜)
- ・詩吟教室(第1・2・3火曜)
- ・卓球教室(毎週水曜)
- ・エアロビクス教室(毎週木曜)
- ・パソコン教室(第2・4木曜)
- ・カラオケ教室(第1・3土曜)

すずめの学校分校

- 天神町分校 毎月第2火曜
- 三和団地分校 毎月第4火曜
- 清水町分校 毎月第4火曜
- 財津町分校 毎月第3木曜
- 藤山町分校 毎月第1月曜
- 秋原町分校 毎月第3金曜
- 市ノ瀬町分校 毎月第3金曜
- 小内町分校 毎月2回木曜
- 伏木町分校 毎月第1火曜

※まずは見学からでも結構です
気軽な気持ちで問い合わせてください！一緒に楽しく学びましょう

公民館事業

○三花チャレンジ教室

今年度は新型コロナウイルスの影響で、様々な活動が中止になりました。そこで、市内で思い出深く、素晴らしい体験ができる中津江のフオレストアドベンチャーに11月15日(日)に親子で行きました。この施設は自然をそのまま活用して作られたアウトドアパークで、綱渡りやジップラインなどのアクティビティがあります。紅葉の中を飛んでいるかのようなジップラインはとても思い出になる活動となりました。



体験終了後は鯛生金山で、砂金採り、金山の坑道見学を行いました。初めて中津江に行った参加者もあり、ふるさと日田を知ることができ、いい機会となりました。

12月5日(土)に

高村木材さんを講師に招き、木工教室を行いました。まずは日田が林業で栄えてきた街であること、森林の働きなどを説明していただきました。

その後、高村木材さん、市役所の林業振興課の職員に教えてもらいながら、木箱作りを行いました。初めて金づちを使用した児童は苦勞しながらも丁寧に木箱を作り上げました。



○女性セミナー

12月4日(金)の女性セミナーはハーバリウム体験を講師に中垣由美子さんを招き行いました。ハーバリウムは花の標本のようなもので、とてもかわいらしいインテリアになります。講師に丁寧に教えてもらいながら、それぞれが気に入った材料を選び、配置を考えていきます。それぞれの素晴らしい作品を作る事ができました。



○男の料理教室

11月16日(月)に第5講、12月21日(月)に第6講を開催しました。

講師は財津町の諫山洋子さんです。教室生の10名は和氣あいあいと、手際よく調理をおこない、とても美味しい料理ができました。



○暁大学

12月2日(水)いつもの通り、高田耕一さんに伴奏を行ってもらい、2曲、健康運動リーダーに健康体操を行っていただきました。その後、エホントの3名に絵本の読み聞かせをしていただきました。子どもの頃は気づかなかったけど、大人になった今だからわかる絵本の魅力に引き込まれました。



○花いっぱい運動

三花地区では、地域を花で彩り、豊かな心を育て、また、活動を通して、親睦・融和を深める目的で、花いっぱい運動を行っています。各自治会にも配布を行いました。運動の一環として、11月18日(水)に三和小学校で、11月19日(木)に戸山中学校にチューリップの球根を配布しました。例年であれば老人クラブの方々と一緒に球根植えを行います。今年は新型コロナウイルスの影響で、中学校では球根の贈呈式のみとなりました。小学校では館長から植え方の説明を行い、子どもたちが自分のプランターに一生懸命、植えてくれました。しっかりとお世話をしてもらい、春にはきれいなチューリップの花を咲かせてもらいたいです。



町内人権学習会が開催されました

11月30日(月)市ノ瀬町人権学習会を開催しました。「わっかカフェへようこそ」というDVDでの学習会を開催しました。

インターネットや高齢者問題、外国人の差別など全体的な人権問題を学ぶことができ、真剣に学んでいただきました。



12月4日(金)財津町人権学習会を開催しました。九重町隣保館の安藤千恵美さんを講師に招き、「音楽の中にある人権」というテーマで開催しました。

楽しい雰囲気の中での講演でしたが、参加者からも、人権についてとてもわかりやすく学ぶことができたという好評でした。



自治公民館

三花公民館は自治公民館の活動に対し支援しています。各自治公民館では、工夫を凝らした取り組みを行い、地域の活性化に努めています。そうした活動の材料費の一部として、グランドゴルフ大会の活動費の手助けとなっています。

今年度も住吉、小河内、市ノ瀬の自治公民館がすでに利用しており、他地区でも今後、活用していただく予定です。



小河内公民館
ブルーベリージャム作り

公民館・地区の予定

- 1月18日(月)男の料理教室
- 19日(火)子育てサロン
- 21日(木)みはな女性セミナー
- 2月5日(金)みはな女性セミナー 閉講式
- 13日(土)三花チャレンジ教室
- 15日(月)男の料理教室
- 16日(火)子育てサロン
- 18日(金)三花公民館常任委員会
- 26日(金)すずめの学校指導者会議
- 3月5日(金)戸山・北部中学校卒業式
- 5日(金)自主学習教室代表者会議
- 6日(土)三花チャレンジ教室 閉講式
- 15日(月)男の料理教室 閉講式
- 15日(月)広報141号発行
- 16日(火)子育てサロン

ぶらり散策みはなの歴史・文化

(第62回)

懐かしい年中行事

元日

元日はゆっくり寝て、早くは起きない。福の神が逃げないように、雨戸も早く開けず、掃除もしない。

男がくると縁起がよいとされ、男の子が朝早く「おめでとう」といって回ってくるので、ミカンやスルメを与えた。数の子、田作りなどお神酒をいただき、雑煮を食べて正月を祝う。

仕事おこし

2日は朝から仕事おこしをする。伏木では、生木を伐ってきて、田植どきの薪にした。これを「若木伐り」と呼ぶ地区もある。

早朝から山にゆき、カシなどの雑木を伐ってくる。伐るときナタの刃を、その年の干支の方向(子年であれば北)に向けてはならないとされた。元日にはご飯はたかないので、2日の朝にたくさんご飯が「若飯」である。また、朝風呂(若湯)を沸かして入った。

福刈り

用松では、4日の朝に薪にする生木を伐りにゆき、これを「福刈り」といった。薪を採るのとあわせて、ススキの穂に止まっているという「福」を刈ってくる。薪は一荷だけとされ、それ以上は採らない。刈ってきたススキの穂は荒神さまに供え、薪は縁起をかついで、田植えの日の朝に焚いた。

七草粥(七草雑炊)

7日の朝は、七草を入れた粥をたく。セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベ・ホトケノザ・すずな(かぶ)・スズシロ(大根)が春の七草だが、全部は揃わないので、野菜も入れて七種類あわせる。スズナを入れると良いとされ、好まれた。

山神祭り

正月16日は山の神の日。この日、山で目でも突いたら失明するといわれ、山仕事をしはならない日とされた。

(三花風土記より)